

太陽光発電設備の導入量について（お知らせ）

- 昨年 7 月の「再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT）」開始以来、特に太陽光の導入拡大が進んでおります。九州エリアの太陽光の導入量は、この 11 月末までに約 140 万 kW が増加し、累計で 200 万 kW を超えましたのでお知らせいたします。
- なお、風力の導入量につきましては、現在、43 万 kW であり、太陽光と風力合わせて 266 万 kW となりました。
- 今後、当社のホームページにおいて毎月末の再生可能エネルギーの導入量を更新いたします。〔http://www.kyuden.co.jp/effort_renewable-energy_torikumi.html（別紙参照）〕
- 当社は、国産エネルギーの有効活用、並びに地球温暖化対策として優れた電源であることから、太陽光・風力・バイオマス・水力・地熱など再生可能エネルギーの積極的な開発・導入にグループ一体となって取り組むとともに、円滑な受け入れに向けた技術的課題への対応等を引き続き行ってまいります。

【太陽光導入量（平成 25 年 11 月末）】

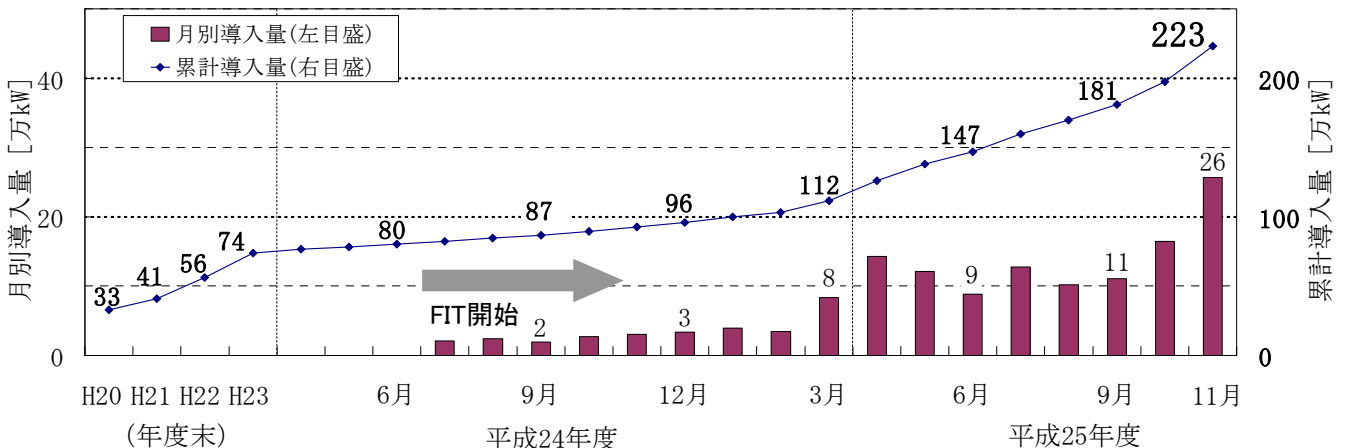
設備量	発電電力量(想定) ^(注1)	備考
223 万 kW	23 億 kWh/年 ^(注2) [販売電力量 2.7%相当 ^(注3)]	内訳： ・事業用(自社・全量買取分)：114 万 kW ・住宅用等(余剰買取分)：109 万 kW

(注 1) 223 万 kW が年間に発電する電力量を利用率 12%で算定

(注 2) 同等の電力量を原子力、火力、地熱等で発電する場合に必要な設備量は、約 33 万 kW（利用率 80%で算定）

(注 3) 当社の平成 24 年度販売電力量 838 億 kWh に対する割合

【太陽光導入量の推移】



以上